

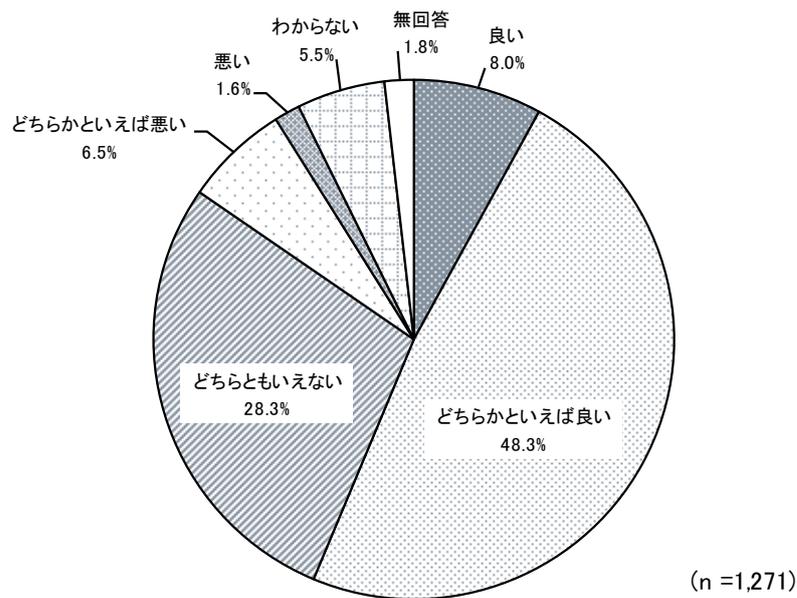
## 17 犯罪と治安対策について

### (1) 県内の治安状況の変化

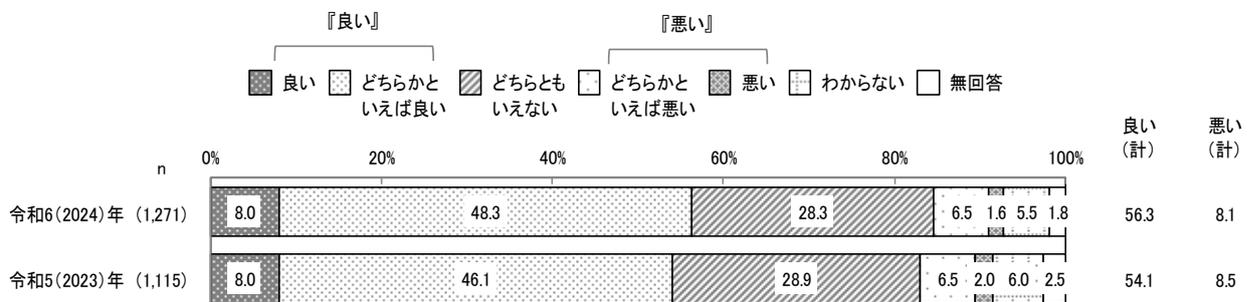
問39 あなたは、県内の治安についてどう感じますか。次の中から1つ選んでください。

[n=1,271]

1 良い	8.0%	4	どちらかといえば悪い	6.5%
2 どちらかといえば良い	48.3	5	悪い	1.6
3 どちらともいえない	28.3	6	わからない	5.5
			(無回答)	1.8

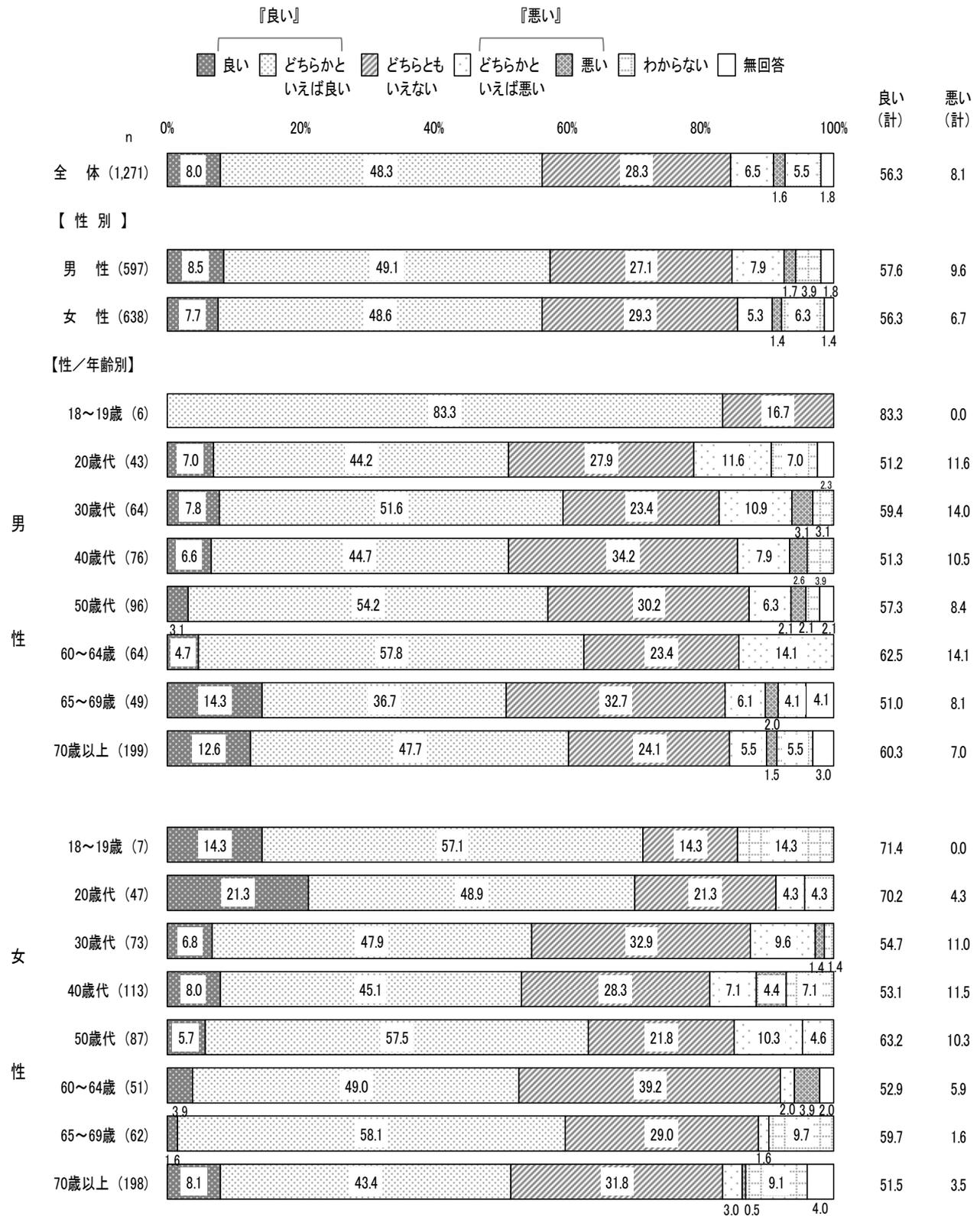


全体でみると、「良い」(8.0%)と「どちらかといえば良い」(48.3%)の2つを合わせた『良い』(56.3%)が5割台後半となっている。一方、「どちらかといえば悪い」(6.5%)と「悪い」(1.6%)の2つを合わせた『悪い』(8.1%)が1割弱となっている。また、「どちらともいえない」(28.3%)が3割弱となっている。



前回(令和5(2023)年)の調査結果と比較すると、『良い』では2.2ポイント高くなっている。

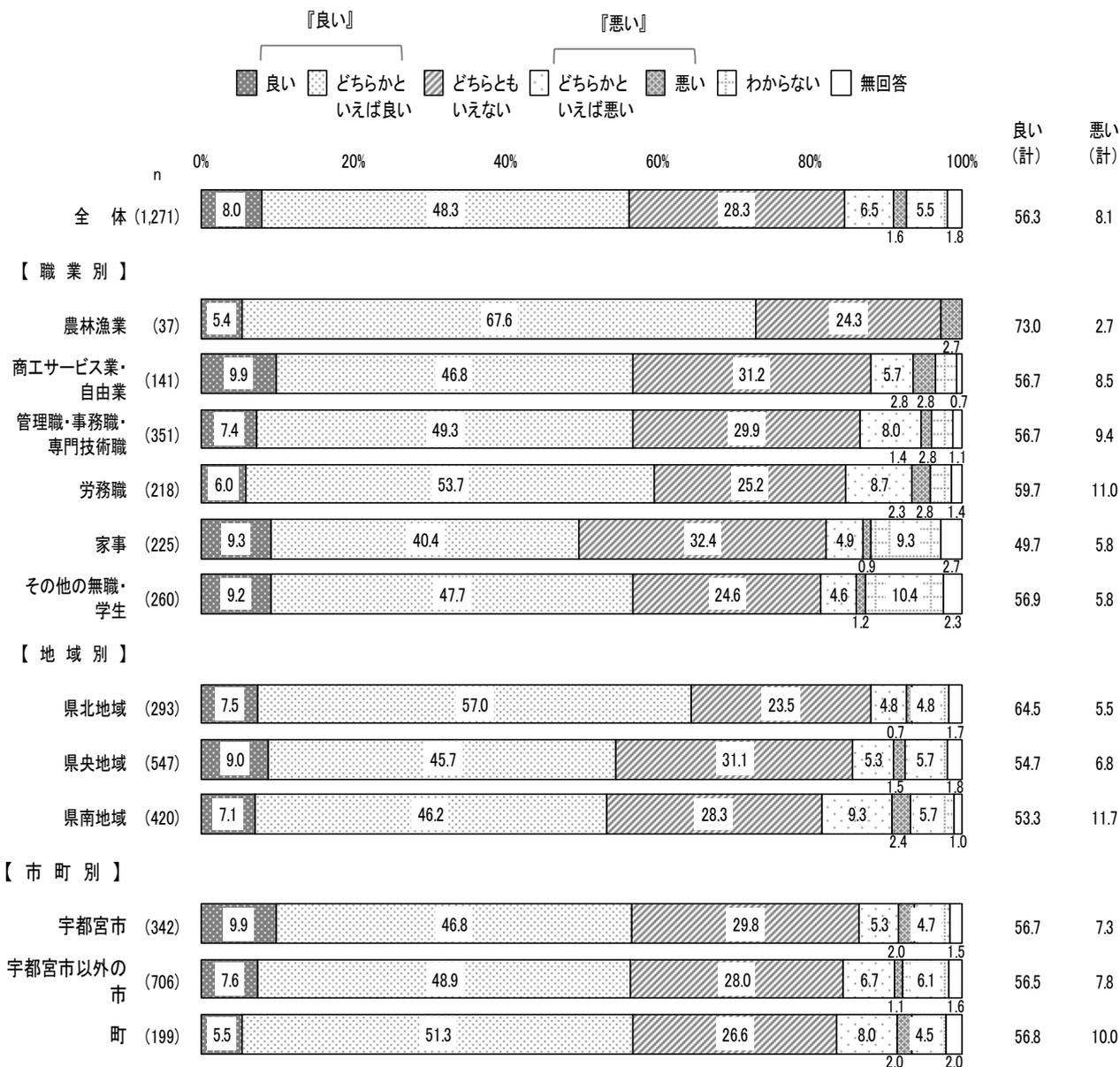
[性別・性／年齢別]



性別でみると、『良い』では〈男性〉57.6%が、〈女性〉56.3%より1.3ポイント高くなっている。一方、『悪い』では〈男性〉9.6%が、〈女性〉6.7%より2.9ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、『良い』では〈女性20歳代〉70.2%が高くなっている。一方、『悪い』では〈男性30歳代〉と〈男性60~64歳〉がともに約14%で高くなっている。

[職業別・地域別・市町別]



職業別でみると、『良い』では〈農林漁業〉73.0%が最も高くなっている。一方、『悪い』では〈労務職〉11.0%が最も高くなっている。

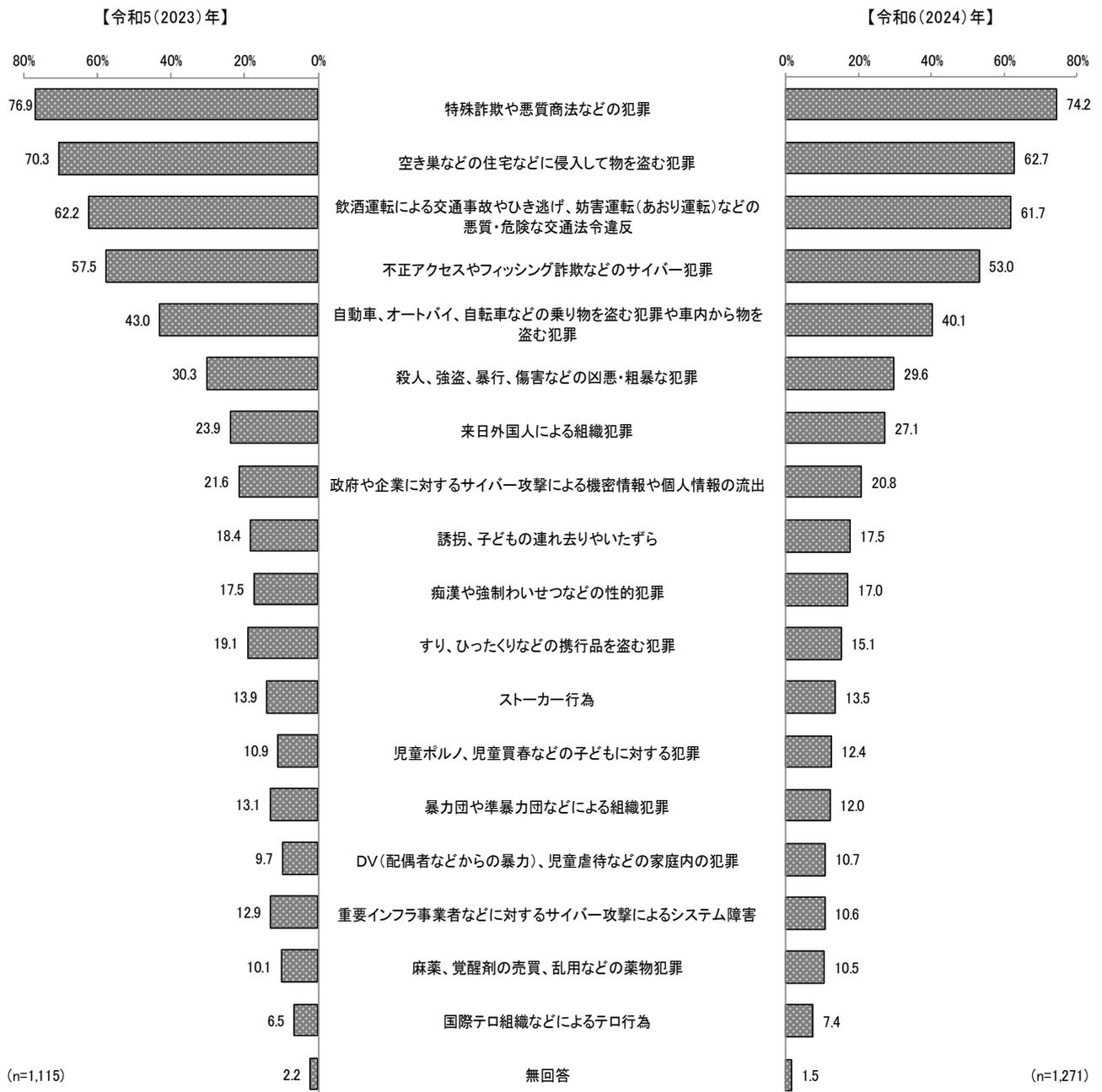
地域別でみると、『良い』では〈県北地域〉64.5%が最も高くなっている。一方、『悪い』では〈県南地域〉11.7%が最も高くなっている。

市町別でみると、大きな傾向の違いはみられない。

## (2) 不安に感じる犯罪

問40 社会が変化する中、あなたが、自分や身近な人が被害に遭うかもしれないと不安になる犯罪などは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。 [n=1,271]

1	特殊詐欺や悪質商法などの犯罪	74.2%
2	不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪	53.0
3	飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反	61.7
4	殺人、強盗、暴行、傷害などの凶悪・粗暴な犯罪	29.6
5	空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪	62.7
6	自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪や車内から物を盗む犯罪	40.1
7	政府や企業に対するサイバー攻撃による機密情報や個人情報の流出	20.8
8	DV（配偶者などからの暴力）、児童虐待などの家庭内の犯罪	10.7
9	誘拐、子どもの連れ去りやいたずら	17.5
10	麻薬、覚醒剤の売買、乱用などの薬物犯罪	10.5
11	来日外国人による組織犯罪	27.1
12	すり、ひったくりなどの携行品を盗む犯罪	15.1
13	児童ポルノ、児童買春などの子どもに対する犯罪	12.4
14	痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪	17.0
15	重要インフラ事業者などに対するサイバー攻撃によるシステム障害	10.6
16	ストーカー行為	13.5
17	国際テロ組織などによるテロ行為	7.4
18	暴力団や準暴力団などによる組織犯罪	12.0
	(無回答)	1.5

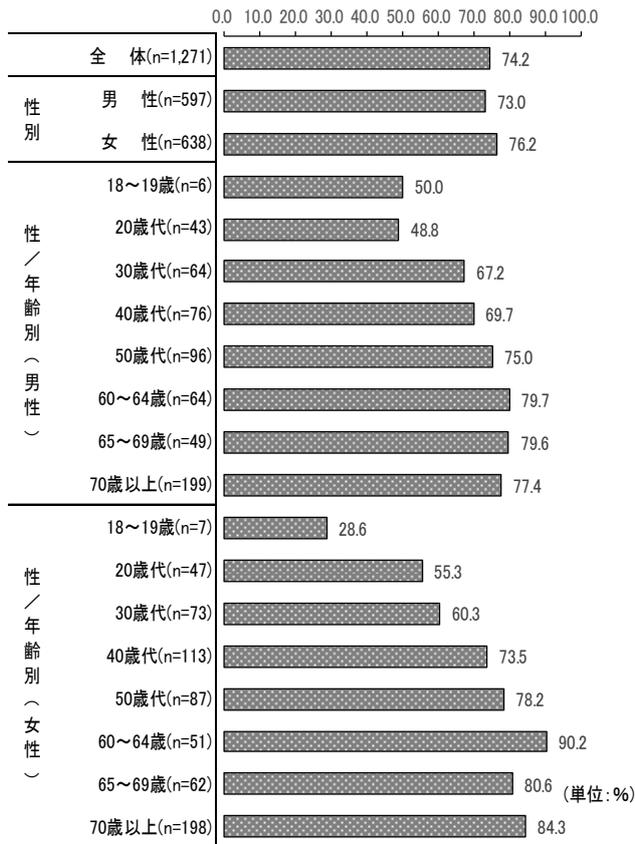


全体で見ると、「特殊詐欺や悪質商法などの犯罪」(74.2%)が7割半ばで最も高く、次いで「空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪」(62.7%)、「飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転(あおり運転)などの悪質・危険な交通法令違反」(61.7%)、「不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪」(53.0%)、「自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む犯罪や車内から物を盗む犯罪」(40.1%)の順となっている。

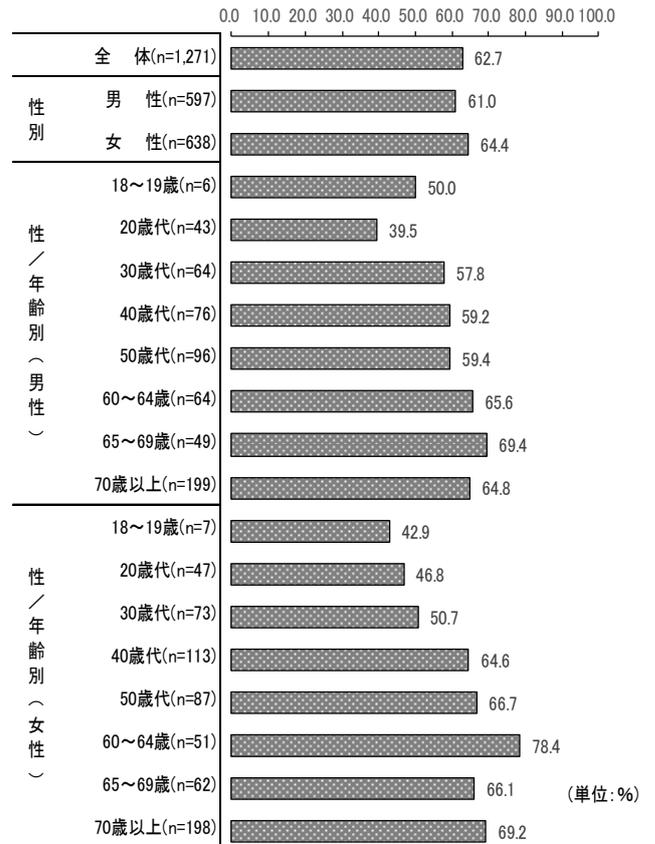
前回(令和5(2023)年)の調査結果と比較すると、「空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪」では7.6ポイント減少している。

[性別・性／年齢別] (上位10項目)

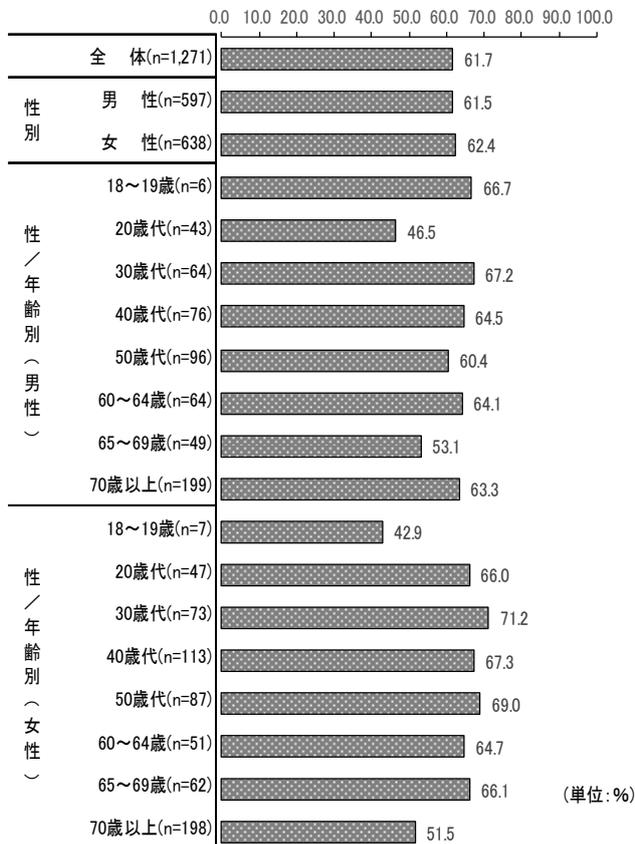
特殊詐欺や悪質商法などの犯罪



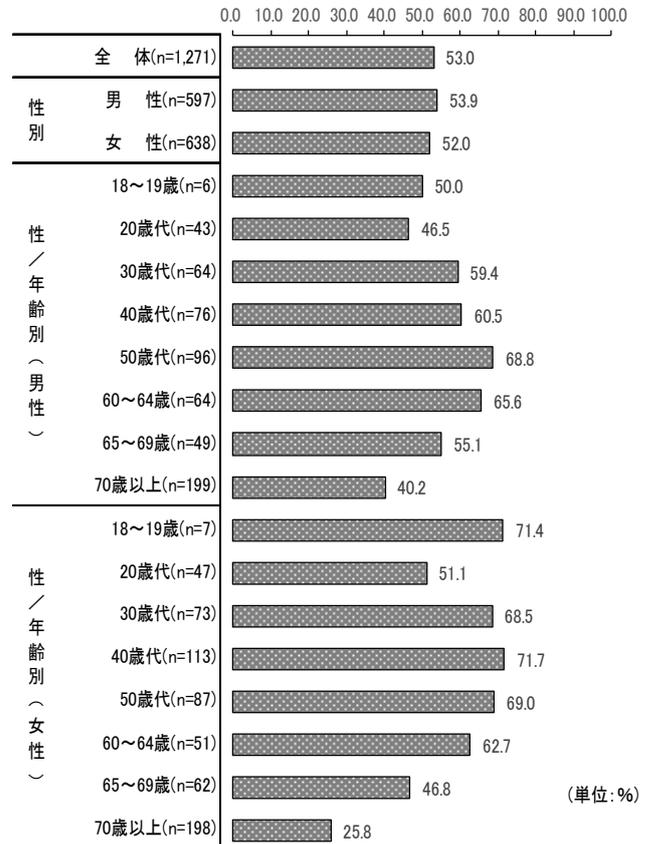
空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪



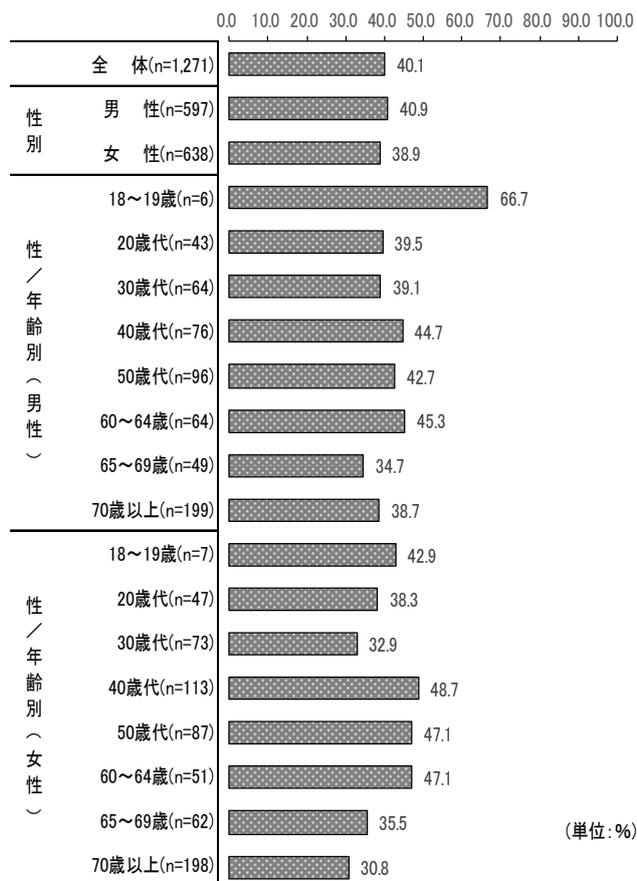
飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転(あおり運転)などの悪質・危険な交通法令違反



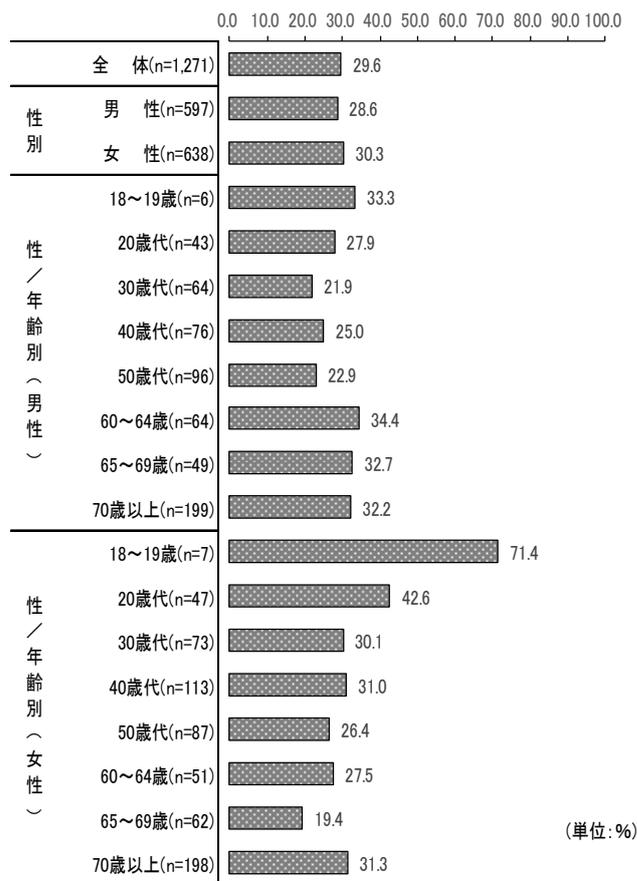
不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪



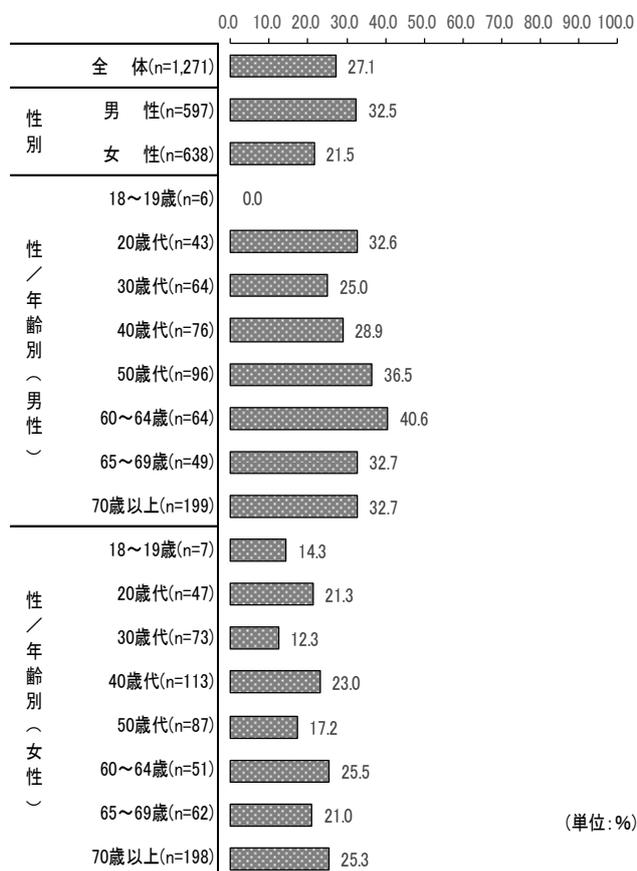
自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む  
犯罪や車内から物を盗む犯罪



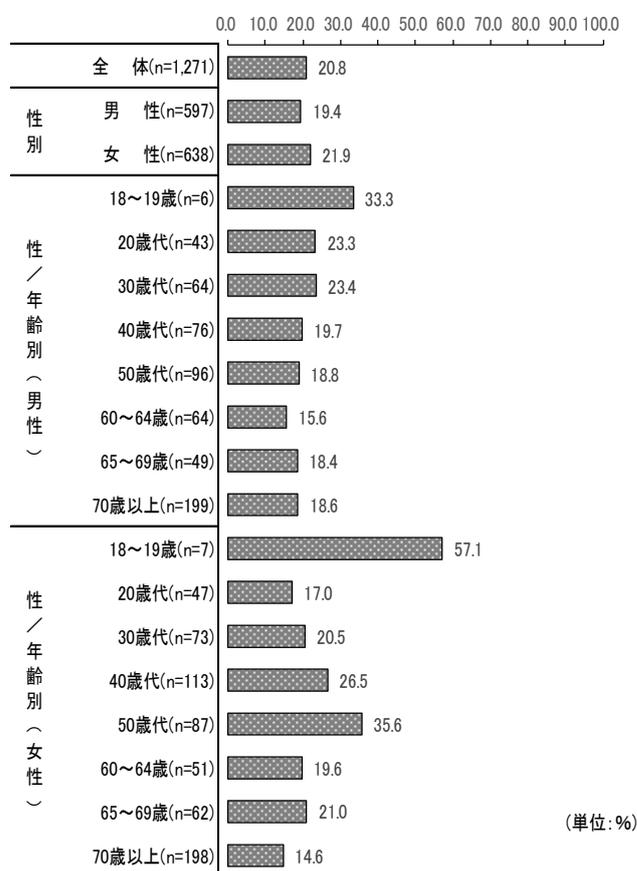
殺人、強盗、暴行、傷害などの凶悪・粗暴な犯罪



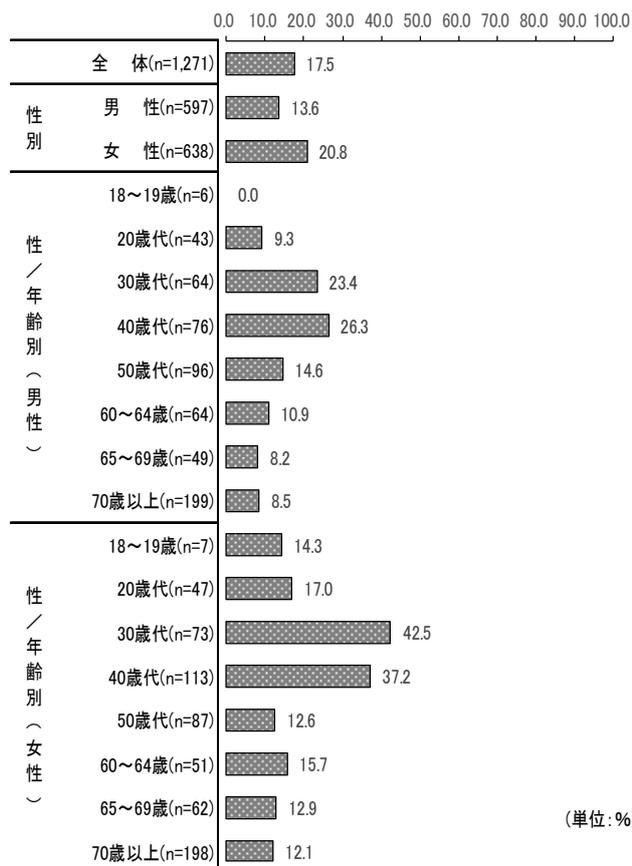
来日外国人による組織犯罪



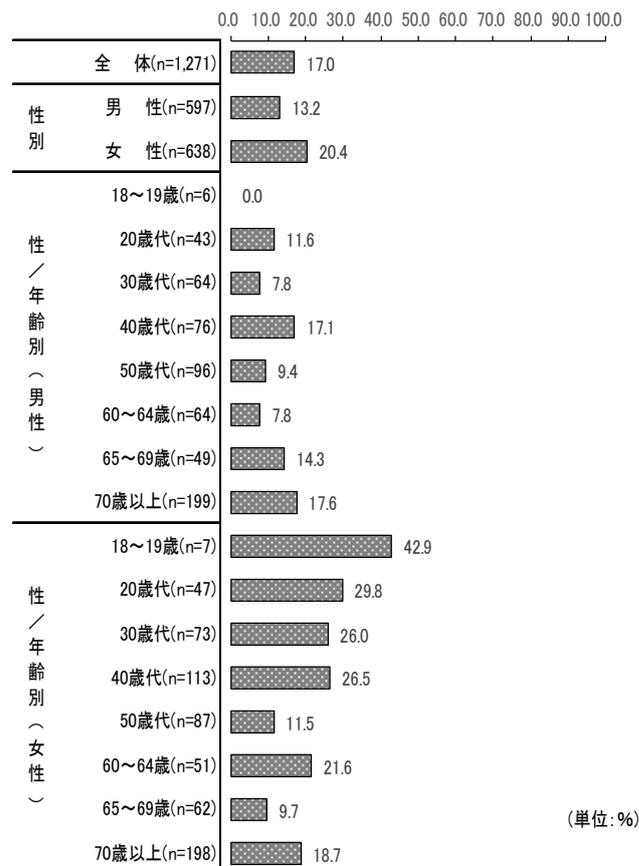
政府や企業に対するサイバー攻撃による機密情報や個人情報の流出



誘拐、子どもの連れ去りやいたずら



痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪

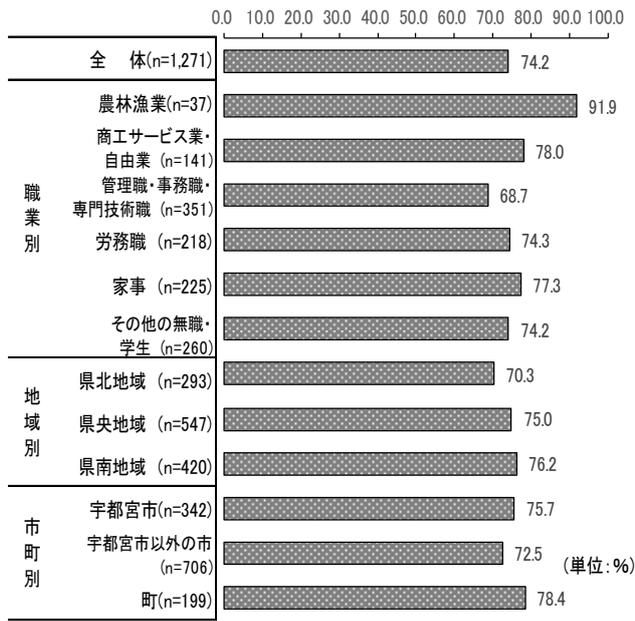


性別で見ると、「来日外国人による組織犯罪」では〈男性〉32.5%が、〈女性〉21.5%より11.0ポイント高く、最も差が大きい項目となっている。

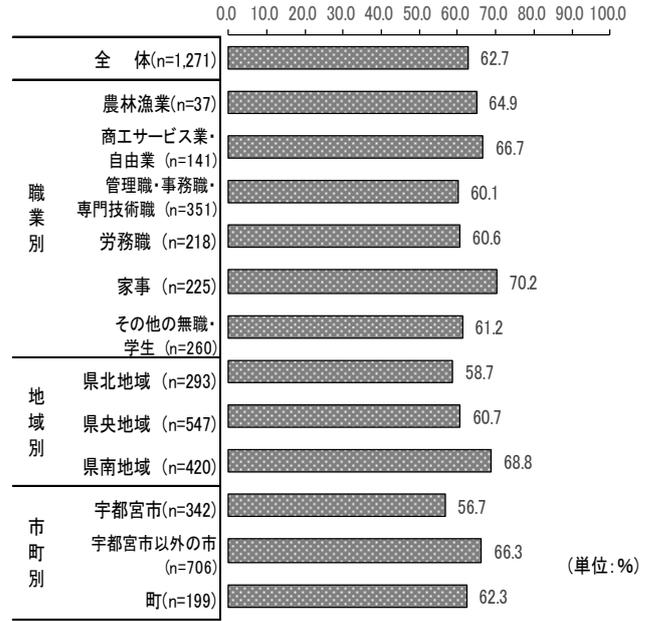
性/年齢別で見ると、「特殊詐欺や悪質商法などの犯罪」では〈女性60~64歳〉90.2%が最も高く、〈男性20歳代〉48.8%が低くなっている。「空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪」では〈女性60~64歳〉78.4%が最も高く、〈男性20歳代〉39.5%が最も低くなっている。「飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反」では〈女性30歳代〉71.2%が最も高く、〈男性20歳代〉46.5%が低くなっている。

[職業別・地域別・市町別] (上位10項目)

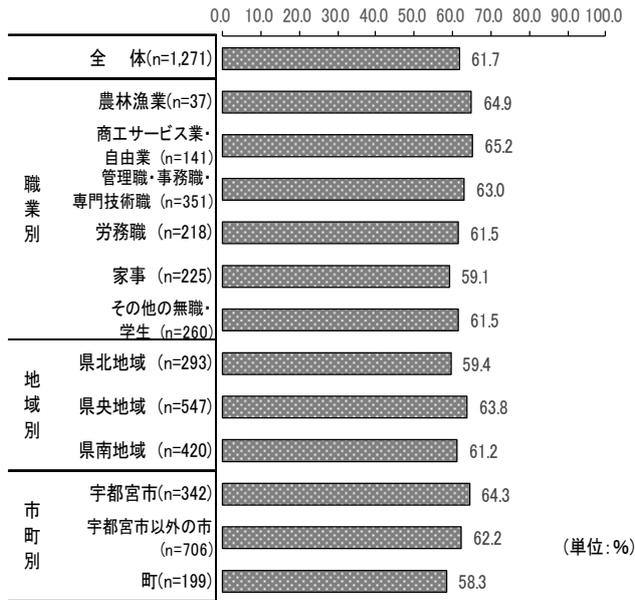
特殊詐欺や悪質商法などの犯罪



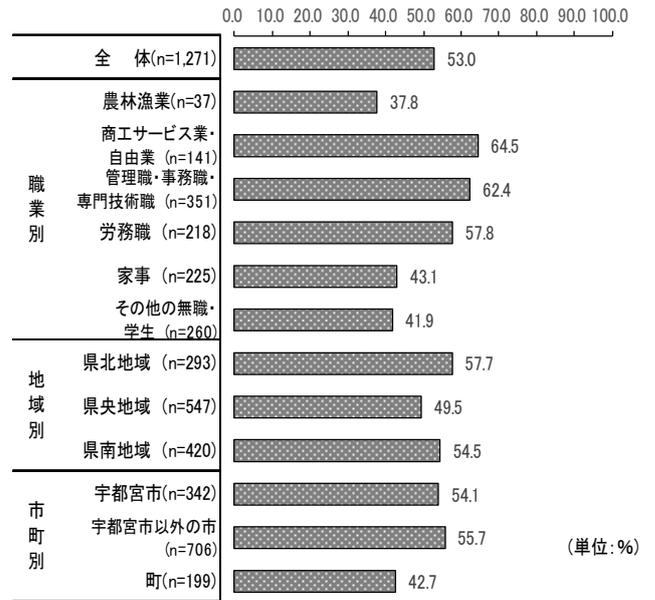
空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪



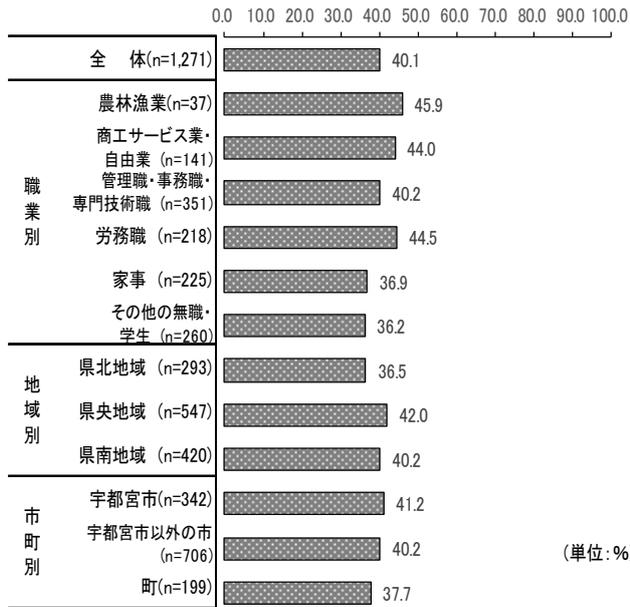
飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転(あおり運転)などの悪質・危険な交通法令違反



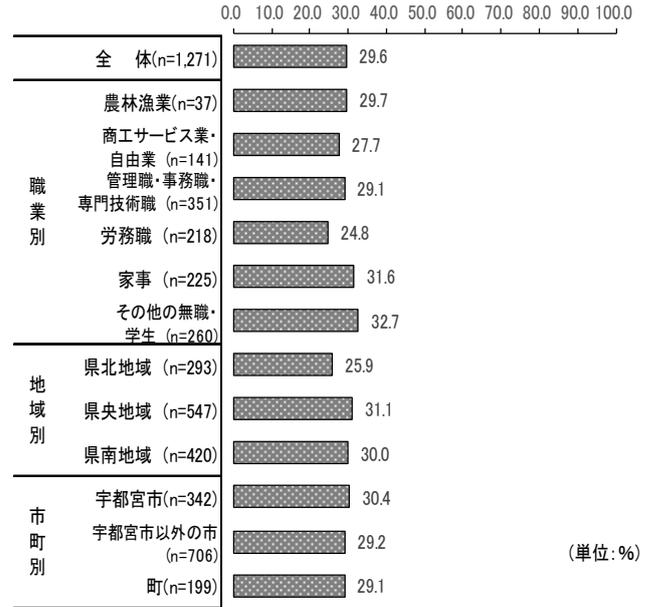
不正アクセスやフィッシング詐欺などのサイバー犯罪



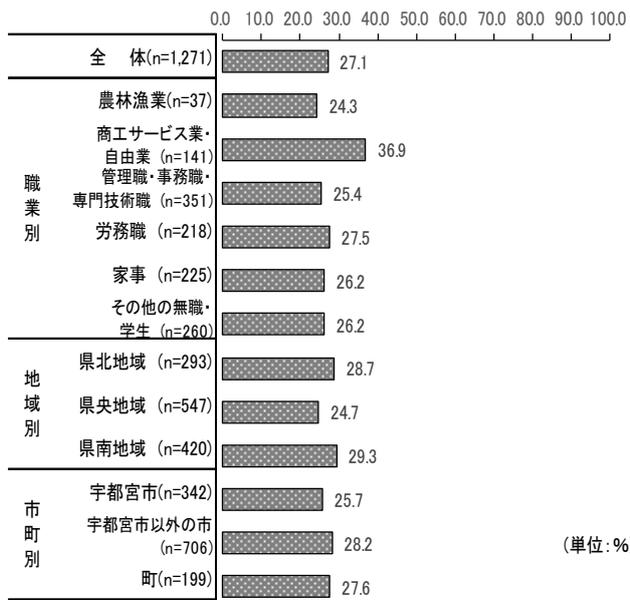
自動車、オートバイ、自転車などの乗り物を盗む  
犯罪や車内から物を盗む犯罪



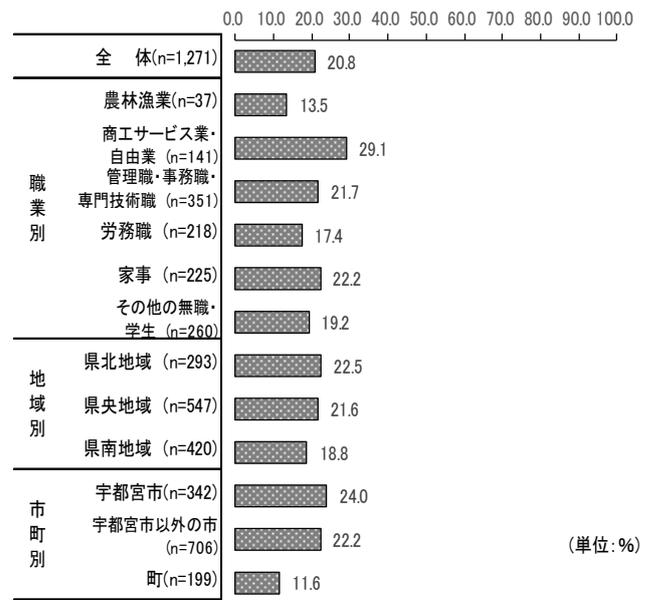
殺人、強盗、暴行、傷害などの凶悪・粗暴な犯罪



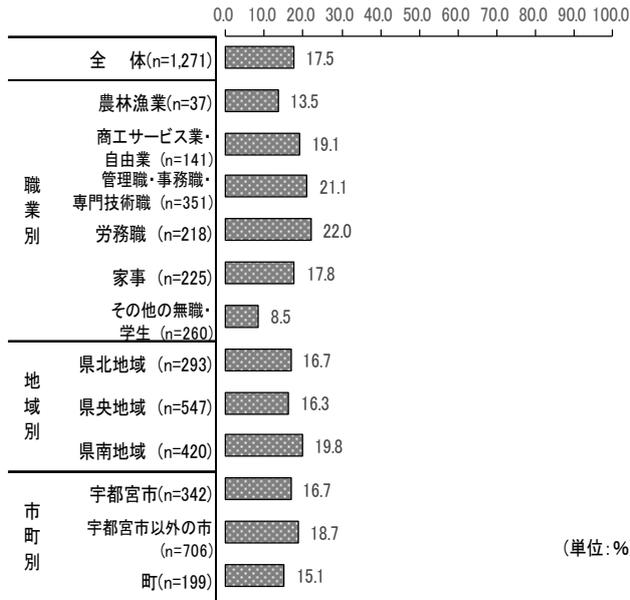
来日外国人による組織犯罪



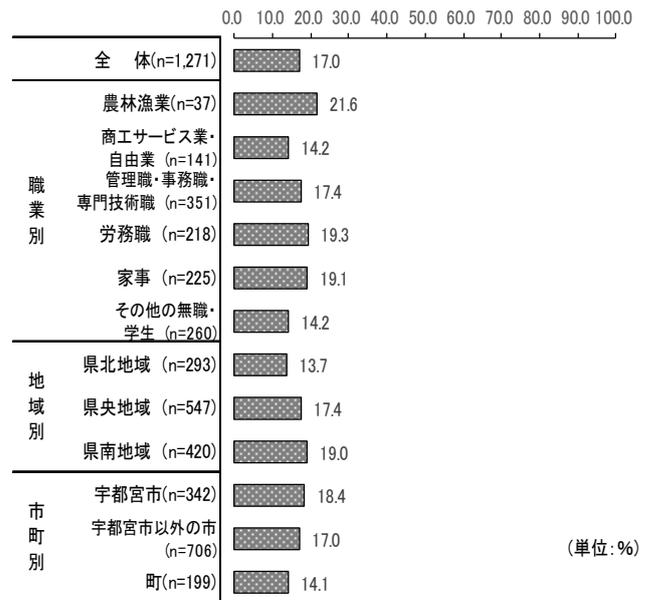
政府や企業に対するサイバー攻撃による機密情報や個人情報の流出



誘拐、子どもの連れ去りやいたずら



痴漢や強制わいせつなどの性的犯罪



職業別でみると、「特殊詐欺や悪質商法などの犯罪」では〈農林漁業〉91.9%が最も高く、〈管理職・事務職・専門技術職〉68.7%が最も低くなっている。「空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪」では〈家事〉70.2%が最も高く、〈管理職・事務職・専門技術職〉60.1%が最も低くなっている。「飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反」では〈商工サービス業・自由業〉65.2%が最も高く、〈家事〉59.1%が最も低くなっている。

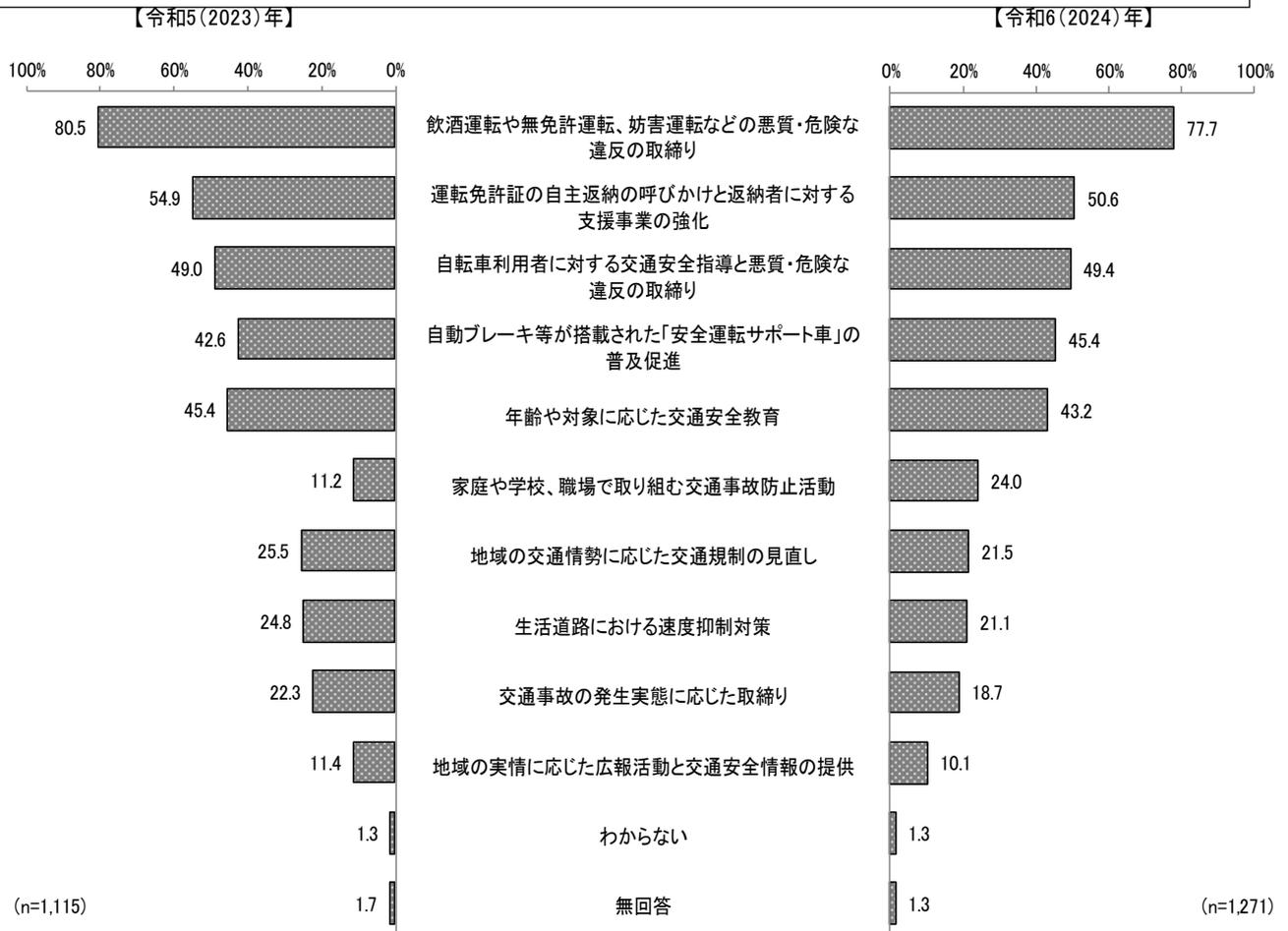
地域別でみると、「特殊詐欺や悪質商法などの犯罪」ではすべての分類で7割台となっている。「空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪」では〈県南地域〉68.8%が最も高く、〈県北地域〉58.7%が最も低くなっている。「飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反」では〈県央地域〉63.8%が最も高く、〈県北地域〉59.4%が最も低くなっている。

市町別でみると、「特殊詐欺や悪質商法などの犯罪」ではすべての分類で7割台となっている。「空き巣などの住宅などに侵入して物を盗む犯罪」では〈宇都宮市以外の市〉66.3%が最も高く、〈宇都宮市〉56.7%が最も低くなっている。「飲酒運転による交通事故やひき逃げ、妨害運転（あおり運転）などの悪質・危険な交通法令違反」では〈宇都宮市〉64.3%が最も高く、〈町〉58.3%が最も低くなっている。

### (3) 交通事故抑止対策

問41 交通事故を抑止する上で、あなたはどのような対策が効果的だと思いますか。次の中からいくつか選んでください。 [n = 1, 271]

1	飲酒運転や無免許運転、妨害運転などの悪質・危険な違反の取締り	77.7%
2	年齢や対象に応じた交通安全教育	43.2
3	自転車利用者に対する交通安全指導と悪質・危険な違反の取締り	49.4
4	運転免許証の自主返納の呼びかけと返納者に対する支援事業の強化	50.6
5	自動ブレーキ等が搭載された「安全運転サポート車」の普及促進	45.4
6	地域の交通情勢に応じた交通規制の見直し	21.5
7	地域の实情に応じた広報活動と交通安全情報の提供	10.1
8	生活道路における速度抑制対策	21.1
9	交通事故の発生実態に応じた取締り	18.7
10	家庭や学校、職場で取り組む交通事故防止活動	24.0
11	わからない	1.3
	(無回答)	1.3

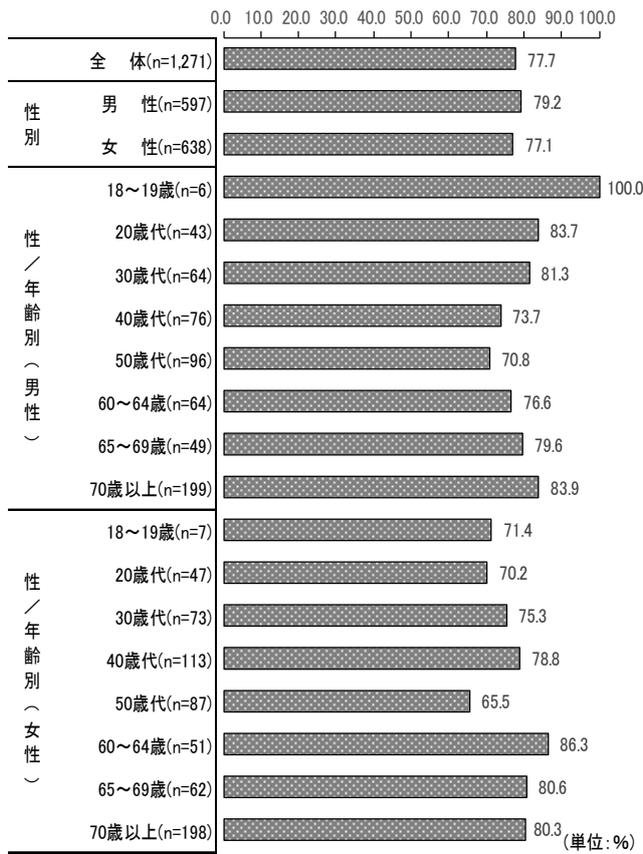


全体でみると、「飲酒運転や無免許運転、妨害運転などの悪質・危険な違反の取締り」（77.7%）が7割台後半で最も高くなっている。次いで、「運転免許証の自主返納の呼びかけと返納者に対する支援事業の強化」（50.6%）、「自転車利用者に対する交通安全指導と悪質・危険な違反の取締り」（49.4%）、「自動ブレーキ等が搭載された「安全運転サポート車」の普及促進」（45.4%）、「年齢や対象に応じた交通安全教育」（43.2%）の順となっている。

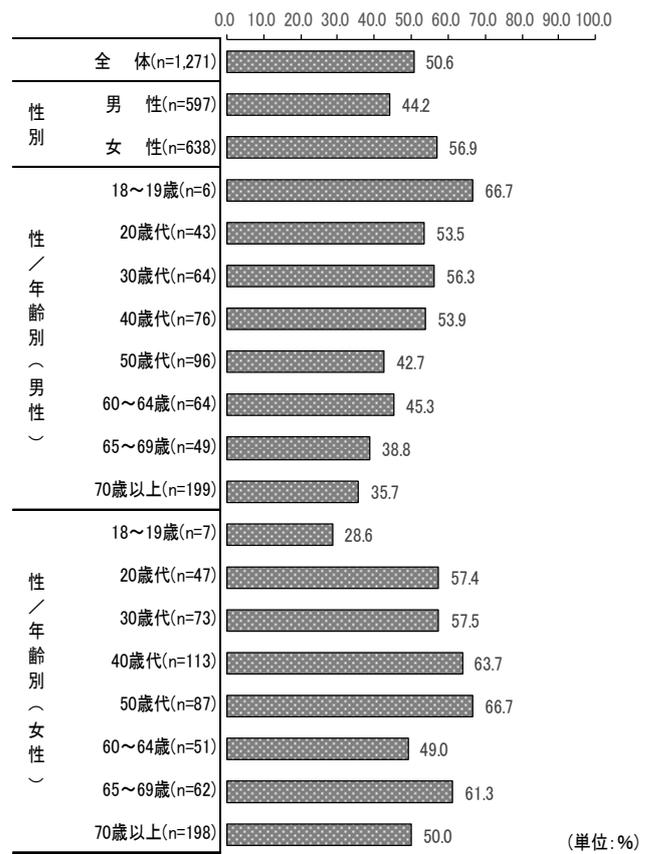
前回（令和5（2023）年）の調査結果と比較すると、「運転免許証の自主返納の呼びかけと返納者に対する支援事業の強化」では4.3ポイント減少している。一方、「家庭や学校、職場で取り組む交通事故防止活動」では12.8ポイント増加している。

[性別・性／年齢別] (上位10項目)

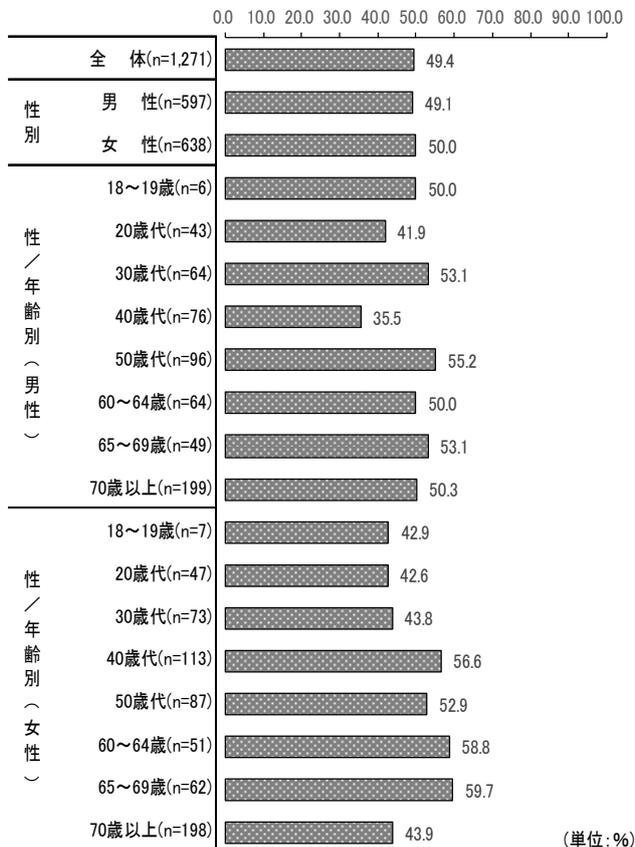
飲酒運転や無免許運転、妨害運転などの悪質・危険な違反の取締り



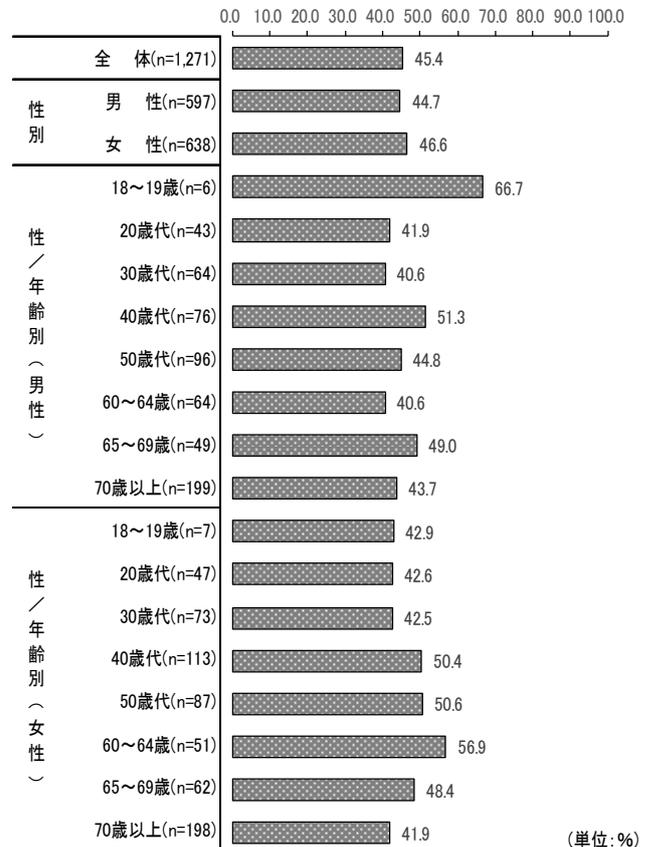
運転免許証の自主返納の呼びかけと返納者に対する支援事業の強化



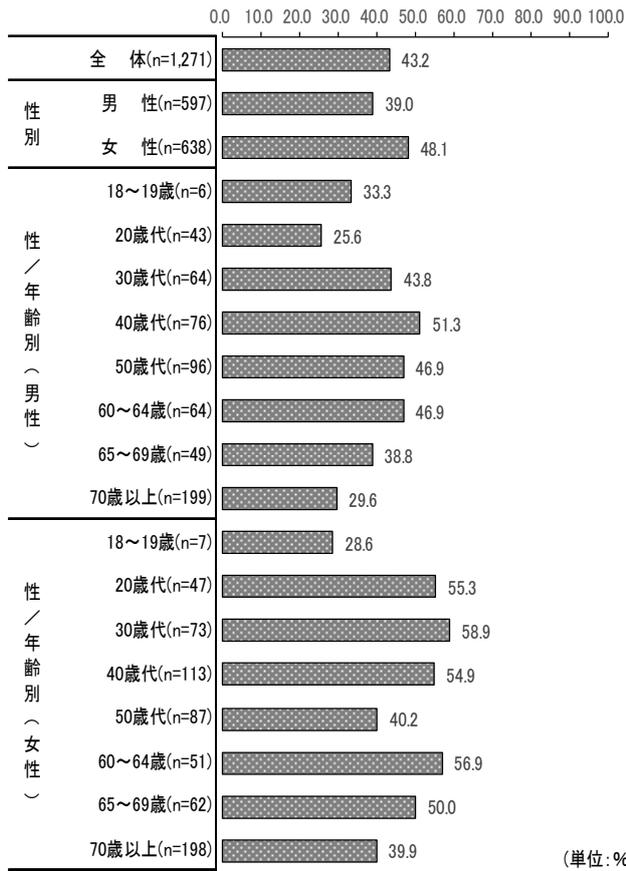
自転車利用者に対する交通安全指導と悪質・危険な違反の取締り



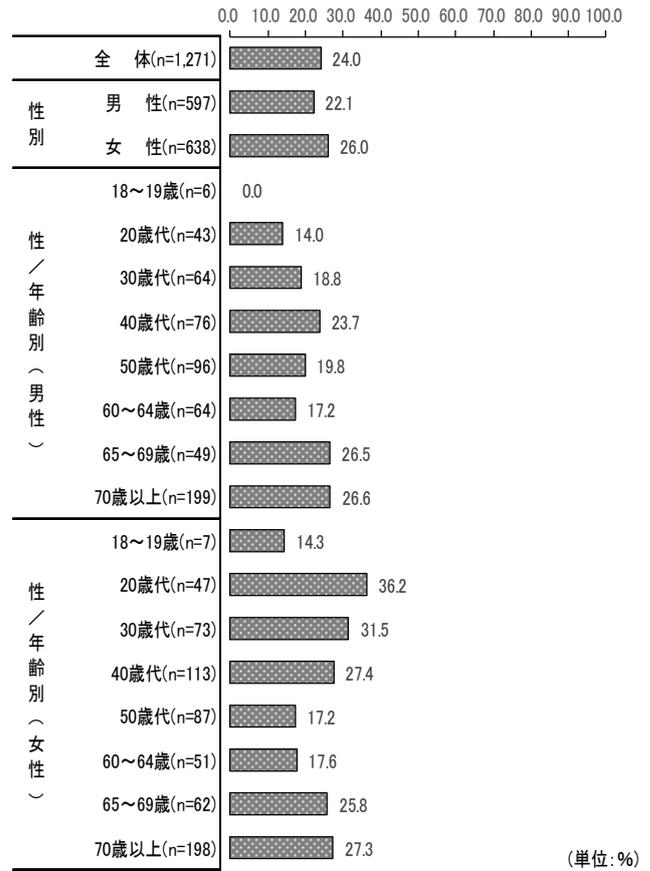
自動ブレーキ等が搭載された「安全運転サポート車」の普及促進



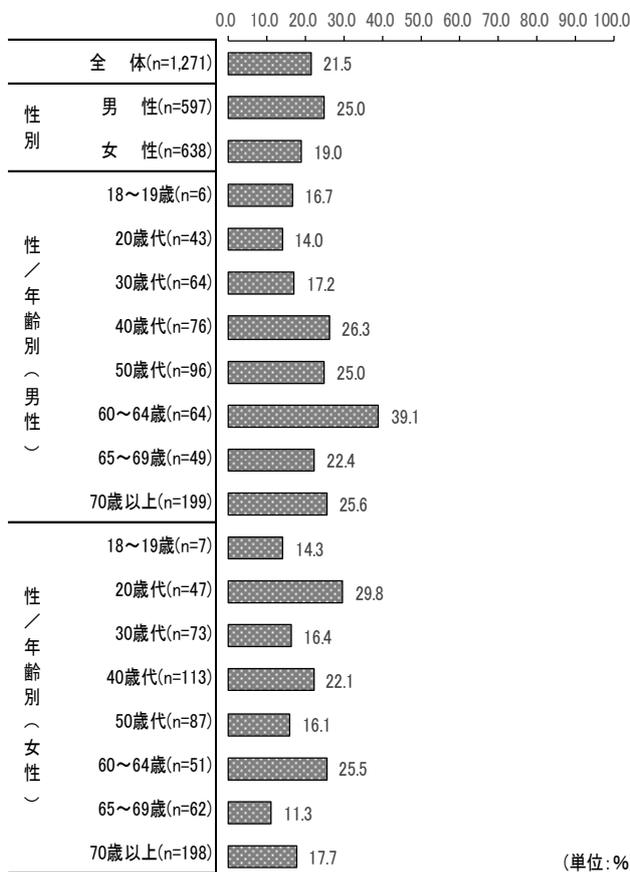
年齢や対象に応じた交通安全教育



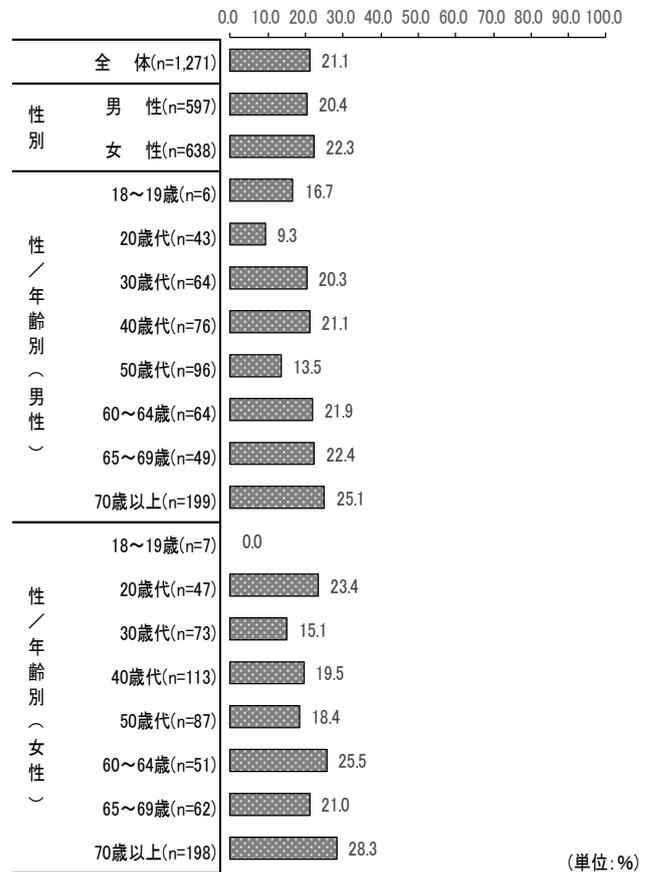
家庭や学校、職場で取り組む交通事故防止活動



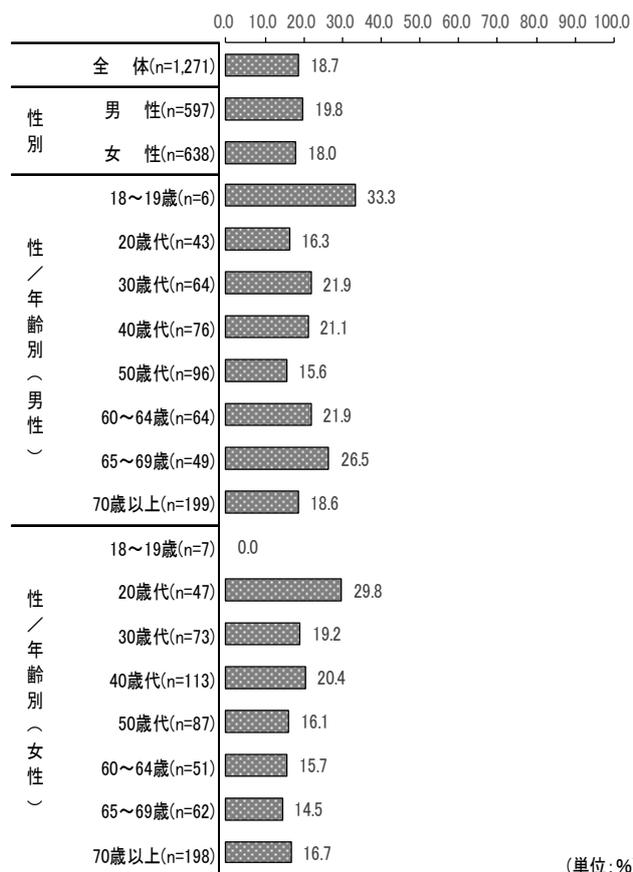
地域の交通情勢に応じた交通規制の見直し



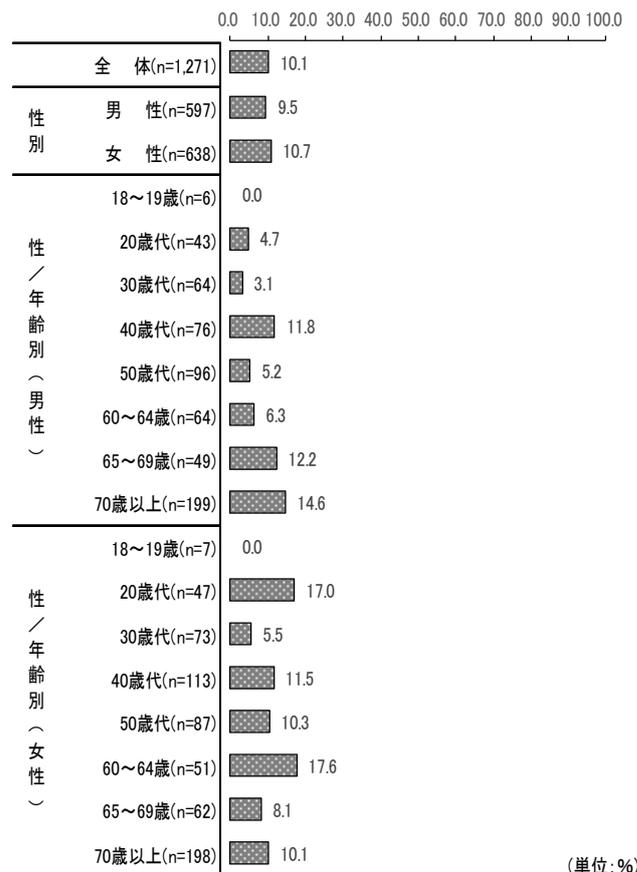
生活道路における速度抑制対策



交通事故の発生実態に応じた取締り



地域の実情に応じた広報活動と交通安全情報の提供

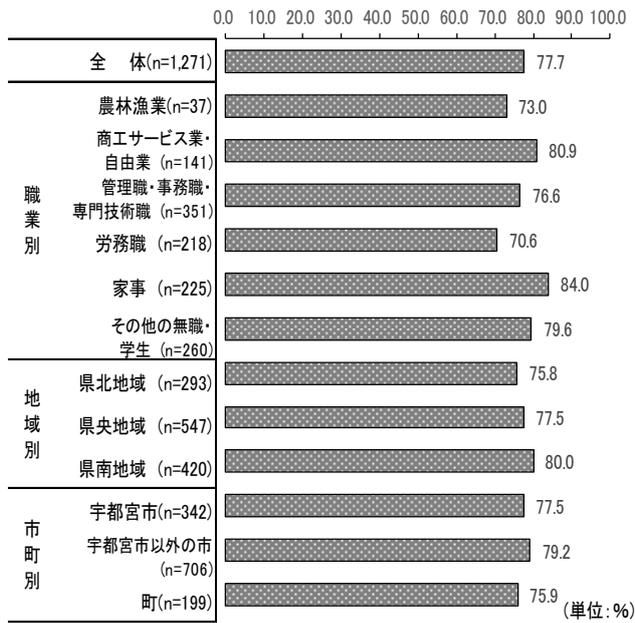


性別で見ると、「運転免許証の自主返納の呼びかけと返納者に対する支援事業の強化」では〈女性〉56.9%が、〈男性〉44.2%より12.7ポイント高く、最も差が大きい項目となっている。

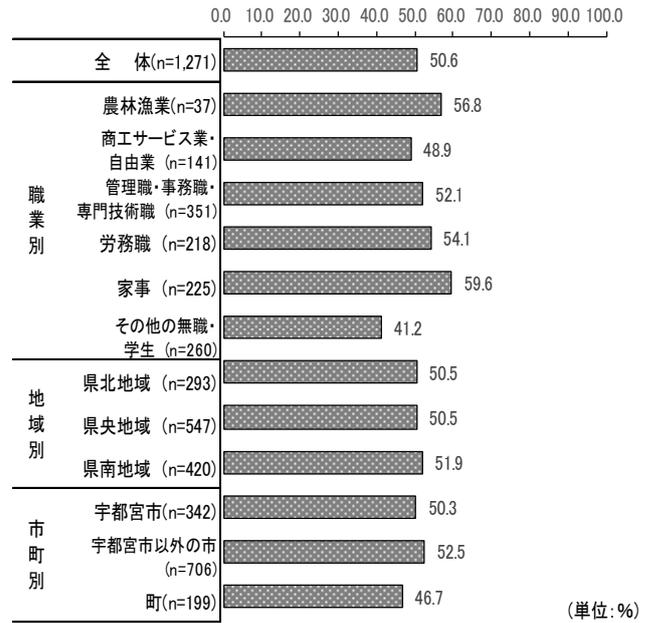
性/年齢別で見ると、「飲酒運転や無免許運転、妨害運転などの悪質・危険な違反の取締り」では〈女性60~64歳〉86.3%が高く、〈女性50歳代〉65.5%が最も低くなっている。「運転免許証の自主返納の呼びかけと返納者に対する支援事業の強化」では〈女性50歳代〉66.7%が最も高く、〈男性70歳以上〉35.7%が低くなっている。「自転車利用者に対する交通安全指導と悪質・危険な違反の取締り」〈女性65~69歳〉59.7%が最も高く、〈男性40歳代〉35.5%が最も低くなっている。

[職業別・地域別・市町別] (上位10項目)

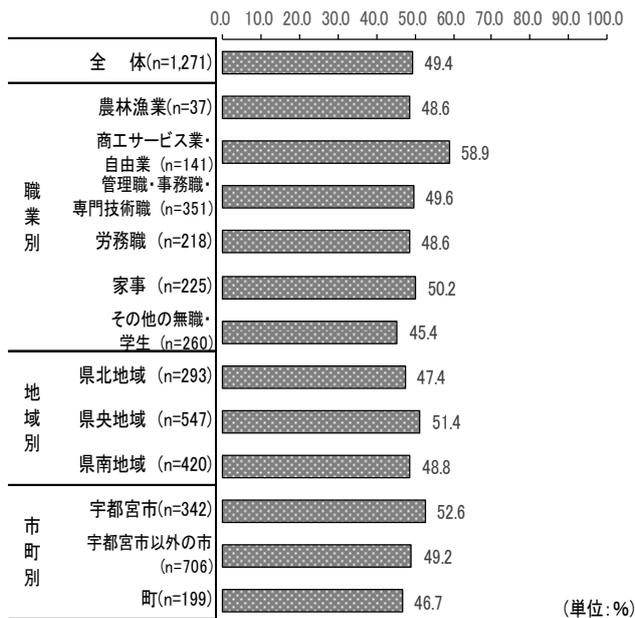
飲酒運転や無免許運転、妨害運転などの悪質・危険な違反の取締り



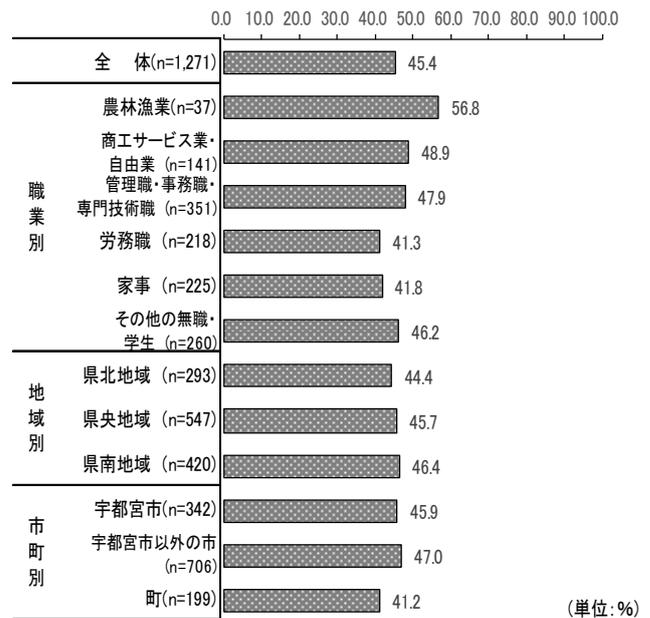
運転免許証の自主返納の呼びかけと返納者に対する支援事業の強化



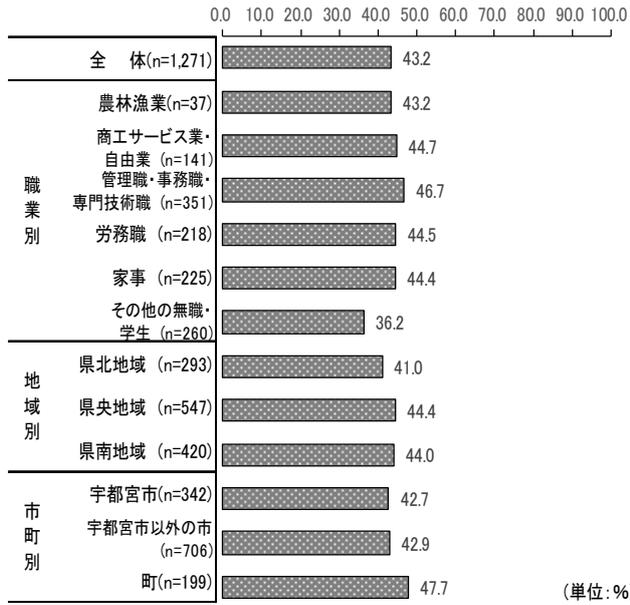
自転車利用者に対する交通安全指導と悪質・危険な違反の取締り



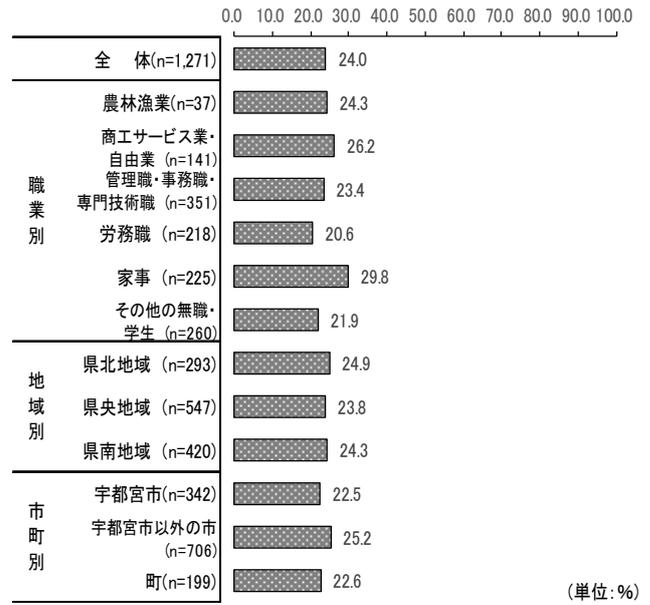
自動ブレーキ等が搭載された「安全運転サポート車」の普及促進



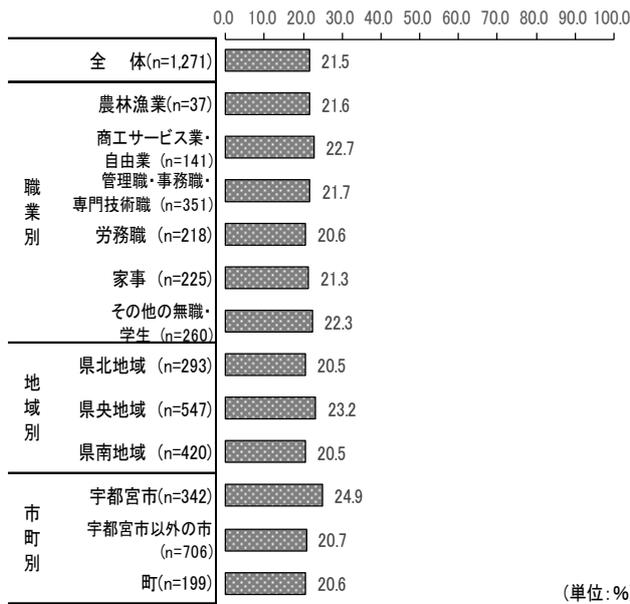
年齢や対象に応じた交通安全教育



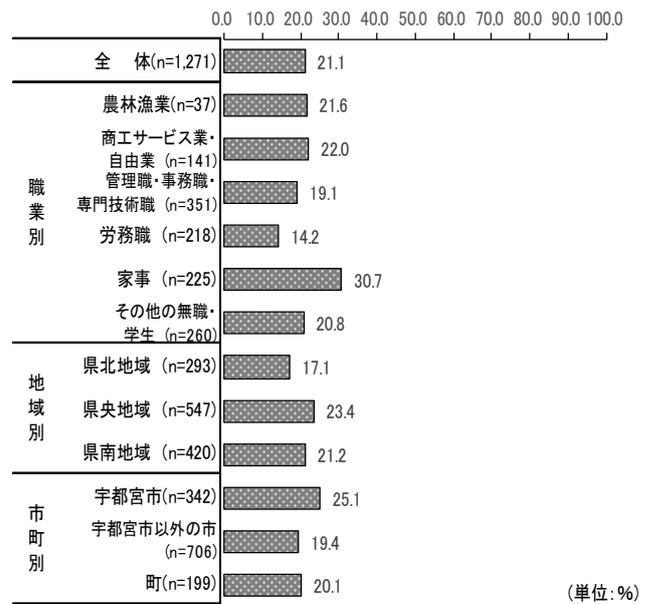
家庭や学校、職場で取り組む交通事故防止活動



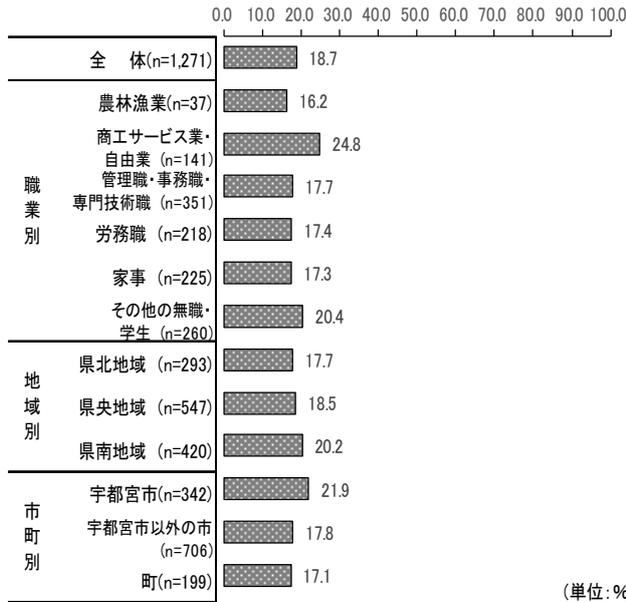
地域の交通情勢に応じた交通規制の見直し



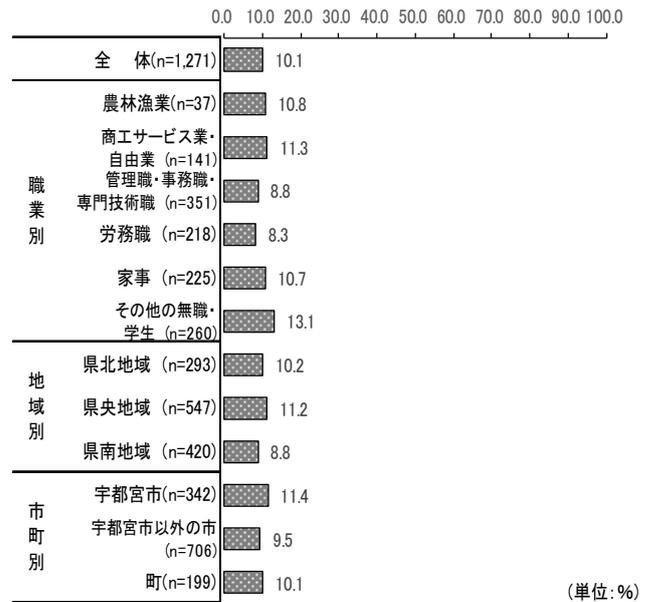
生活道路における速度抑制対策



交通事故の発生実態に応じた取締り



地域の実情に応じた広報活動と交通安全情報の提供



職業別でみると、「飲酒運転や無免許運転、妨害運転などの悪質・危険な違反の取締り」では〈家事〉84.0%が最も高く、〈労務職〉70.6%が最も低くなっている。「運転免許証の自主返納の呼びかけと返納者に対する支援事業の強化」では〈家事〉59.6%が最も高く、〈その他の無職・学生〉41.2%が最も低くなっている。「自転車利用者に対する交通安全指導と悪質・危険な違反の取締り」では〈商工サービス業・自由業〉58.9%が最も高く、〈その他の無職・学生〉45.4%が最も低くなっている。

地域別でみると、「飲酒運転や無免許運転、妨害運転などの悪質・危険な違反の取締り」では〈県南地域〉80.0%が最も高く、〈県北地域〉75.8%が最も低くなっている。「運転免許証の自主返納の呼びかけと返納者に対する支援事業の強化」では、すべての分類で5割台となっている。「自転車利用者に対する交通安全指導と悪質・危険な違反の取締り」では〈県央地域〉51.4%が最も高く、〈県北地域〉47.4%が最も低くなっている。

市町別でみると、「飲酒運転や無免許運転、妨害運転などの悪質・危険な違反の取締り」ではすべての分類で7割台となっている。「運転免許証の自主返納の呼びかけと返納者に対する支援事業の強化」では〈宇都宮市以外の市〉52.5%が最も高く、〈町〉46.7%が最も低くなっている。「自転車利用者に対する交通安全指導と悪質・危険な違反の取締り」では〈宇都宮市〉52.6%が最も高く、〈町〉46.7%が最も低くなっている。